

World Utility 株式会社

クライアントの企業価値を1%でも上げる。World Utilityは、クライアントが抱える課題に耳を傾け、Web サイトやアプリの制作、顧客への情報戦略の立案といった全ての過程を1社完結で行うブランディング会社です。World Utilityの一番の強みは、クライアントの新たな価値観や文化を創出する“ブランディング”。クライアントの抱える課題を突き止め、既存の考えに囚われない柔軟な提案で商品やサービスを統一感あるブランドに育てます。World Utilityは、企業対応から、戦略の立案などを手がけるディレクターやデザイナー、エンジニア、カメラマンに至るまで、それぞれの専門分野を持ったプロが集います。“Utility”=“役に立つもの”という社名のとおり、既存の分野や手段にとらわれることなく、社会の役に立つものを生み出す仕事です。島根にいなから、クリエイティブの力によって企業を手助けしたい。そんな想いのある方は、World Utilityの扉を叩いてみてはどうでしょうか。



迷ったら面白い方を選び

no 01

Writer: Tasaka Hinako



企業に寄り添ったブランディングを

代表取締役 柴山稔樹さん

ブランディングの仕事を始めた当初は、求められる制作物を作ることで精一杯でしたが、徐々に「企業の考え方をブランドとして伝える」必要性に気づくようになりました。お客様の企業文化の構築やビジョンなどの設計に関わると、必要な制作物はおのずと見えてきます。企業の根本となる想いから汲み取ることで、一体感のあるブランドを生み出すことこそが、弊社の強みであり使命です。山陰の企業では、一からのブランディングよりも、すでにある経営理念や行動計画をもとにした「リブランディング」のケースが多いです。山陰のある食品会社さんでは、主力商品のユーザーの年齢層が高く、将来を見据えて新しいマーケットを創出する必要性がありました。そこで、若者にアピールできるような新商品を開発し、人通りの多い観光地に店舗を設けることで話題作りに成功しました。長く続く企業ほど舵が切れず苦労しています。時にはその葛藤に寄り添いながら、企業で大切にされてきた理念や想いを細かく紐解いて、一緒にブランドを作っています。この仕事の醍醐味は、業種を超えて多種多様な企業と関わり、企業の武器となるものを作って貢献することにあります。制作したものが世に出るので、その分結果を求められますが、自分たちが作った戦略がぴったりはまった時の喜びは何物にも代えられません。会社としてまだまだ発展の最中なので、未経験の仕事にも果敢にチャレンジできる人を求めています。



大学生の有給インターンがたくさん活躍しています。記事を書くライターや、SNSの運用など、地元の大学生が自分の得意分野を活かして働いています。広告や制作の業界に興味がある人は、インターンという形で仕事に触れてみるのもおすすめです。



2021年6月の完成を目指して、松江市に新社屋を建設しています。クリエイティブなアイデアが生まれる環境にふさわしい、高級感のあるオフィスになる予定です。

Company Data

業種：総合ブランディング・マーケティング・デザイン制作・WEBサイト制作・アプリケーション開発・写真撮影・動画制作
 設立：2015年
 従業員数：20名
 代表：柴山稔樹
 場所：島根県松江市西津田2-8-24 カワタビル1F・2F
<https://worldutility.net/>



◀MACHI TERASUのWEBページ

入社時に宣言！選べる3つの働き方



World Utilityでは、3つの働き方を用意しています。仕事に打ち込んで成果を出したい人向けのキャリア型、家庭やプライベートとの両立を優先するワークライフバランス型、そして個人事業主向けの兼業型があります。Uターンで島根に戻り、ワークライフバランス型や兼業型で活躍する社員も多いです。